

平成25年第1回定例会 施政方針に対する代表質問通告一覧表

氏名(受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 自由民主党 (森田 憲二)	1	学校教育について	① グリーンカーテン等 児童・生徒に育てる楽しみを味わえる教育は ② 体罰の実態と対策を
	2	学校施設について	① 学校規模等のあり方検討委員会の意見をどう反映するのか。 ② 避難場所として、情報収集・発信等の整備が必要と考えるが
	3	児童生徒の学力向上について	① 小・中連携教育の在り方は ② いじめ対策は ③ 情報通信技術の活用の中に防災・福祉教育等は
	4	学校給食施設について	① 給食施設の運営・管理は ② 緊急時、食の起点として市民への供給体制は
	5	社会教育について	① 里正日誌の完成目標と市民への公開は ② 郷土博物館事業として、市民が行きたい催しを ③ (仮称)東大和郷土美術園 用地買収後の整備計画、開園に備え管理・運営等準備をしておく必要性は
	6	スポーツ・レクリエーションの振興について	① 東京国体の開催を契機に、全国にPR、市民の交流、スポーツ振興はどのようにするのか。
	7	公民館事業について	① (仮称)市民大学講座の開設の目的と方向性は
	8	図書館事業について	① 子ども読書活動推進計画の成果と、将来目標は
	9	青少年の健全育成について	① 青少年が健やかに育つ環境づくりとは
	10	地域福祉について	① (仮称)総合福祉センター 事業予定者との建設に向け準備を進めているとのことですが、いろいろな角度から慎重に対応を
	11	保育について	① 待機児童の解消は
	12	学童保育について	① 学校との連携が重要と考えるが、情報の共有や対応を、より密度の高いものとするための方策についてお答えください。
	13	高齢者福祉について	① 「高齢者見守りぼっくす ならはし」事業とはどのような準備を進めるのか。
	14	介護保険事業について	① 介護予防リーダーの今後の取組は

15	保健事業について	① 特定不妊治療助成制度の助成対象を不育症の治療まで
16	成人保健事業について	① こころの体温計は
17	国民健康保険事業について	① 収納率の引き上げは ② ジェネリック医薬品利用推進の方策は
18	後期高齢者医療事業について	① 国の制度廃止動向の情報収集は
19	観光事業について	① 市内外から迎えるためには、観光マップに足を止める休憩施設等を表示、合わせて整備・観光ボランティアの育成等は ② 当市のゆるキャラ うまべえの住民登録、観光部長に任命、並びに市内イベントの参加と発行物に表したら ③ 観光を推進していくうえで部課系の一本化により、発信強化を
20	農・商業について	① イベント事業支援は、簡素な手続きを ② 認定農業者数の増大に向けた具体的な取組と目標は
21	防災について	① 衛星電話の活用にあたっての送受信の基地等は ② 公共施設 エレベーターに非常用キットの設置は
22	交通対策事業について	① コミュニティバス ルート・時間の変更は ② オンデマンド交通 採用の可能性は ③ 3・5・20号線の早期開通は
23	緑地等の保全について	① 動植物の積極的な保護に向けた具体策は ② 学校教育・社会教育への活用は ③ 狭山丘陵の公有地化
24	環境問題について	① 放射線量の毎日の測定と市民に公表は ② 低炭素型社会として本市が目指すもの
25	廃棄物の処理について	① 廃棄物の発生抑制の運動は
26	都市間交流について	① 民間レベルでの交流に対して、どのような支援が考えられるか。
27	自治基本条例について	① 必要性についての考えは
28	平和事業について	① まちあげでの平和を考えて、観光事業の一部としてはどうか。
29	行財政運営について	① 就任後の市政運営はどのように転換してきたのか。

	30	行政改革について	<p>② 市民協働のもと、夢のあるまちづくりの推進と二元代表制の持つ役割について</p> <p>① やまとスタンプの給食費の支払いは</p> <p>② 滞納整理 差押動産のインターネット公売の効果と今後は</p>
2. 公明党 (御殿谷一彦)	1	市長の現状認識	<p>① 2年間の財政再建、開かれた市政について</p> <p>② 今後の市の財政状況について</p>
	2	行財政運営	<p>① 公共施設の防災・減災対策</p> <p>② 複式簿記、発生主義会計の新公会計制度の導入</p> <p>③ 指定管理者制度などの民間活力導入</p> <p>④ 市民サービス向上の為に職員の能力向上</p>
	3	教育と文化芸術の振興	<p>① いじめ、不登校児の対策</p> <p>② 教育の場での体罰問題</p> <p>③ 特別支援教育の充実</p> <p>④ 放課後子ども教室の拡充</p> <p>⑤ ICT、デジジー教科書の活用</p> <p>⑥ 学校のトイレについて</p> <p>⑦ 図書館事業の拡充</p>
	4	福祉の充実	<p>① 総合福祉センターの建設について</p> <p>② 保育園・学童保育の待機児の解消</p> <p>③ がん検診の受診率向上、胃がんリスク検査について</p> <p>④ レセプトデータを活用した健康管理</p>
	5	防犯、防災	<p>① 東大和市駅前交番の設置</p> <p>② 雨水浸透ます、貯留槽設置</p> <p>③ 空き家の適正管理</p> <p>④ 消防団員のモチベーション向上</p>
	6	まちづくり	<p>① ちょこバスについて</p> <p>② モノレール・鉄道駅周辺の駐輪場</p> <p>③ 多摩湖周辺でのマラソン</p>
3. 民主党 (大后 治雄)	1	市政運営の基本姿勢について	<p>① 施策の優先順位は。また、独自施策は何か。</p> <p>② 持続可能な市政とは何か。</p> <p>③ 示された様々な施策を実現させる為の体制について、例えば、縦割りでは難しいもの、新たにプロジェクトを立ち上げなければ実現困難なものもあると思われるが、具体策を伺う。</p>
	2	学校教育について	<p>① いじめの問題について、いじめが起こりにくい学校風土づくりの取り組みの詳細を伺うのと併せて、当市でのいじめの実態に関して、把握されているのであれば、数値で示して戴きたい。また、スクールカウンセラーの充実とあるが、「サポートルーム」や「さわやか教育相談室」の利用状況を伺う。</p> <p>② 学校給食施設の整備について、新たな学校給食施設において、建設予定地を利用されている市民、団体への還元施設としての機能を加えることは出来ないか伺う。</p>

3	社会教育について	<p>① スポーツ・レクリエーションの振興について、BIGBOX東大和のボウリング事業に関し、市に新事業者の状況の詳細等の報告があったのか伺う。また、日本初女子フルマラソン開催地記念事業に関し、今後の活用方法を伺うとともに、基金等を設けて市民の寄附を募るなど、市の財源投入を減らす工夫は考えているのか伺う。</p> <p>② 公民館事業について、(仮称)市民大学講座を開設するとあるが、平成24年度の準備段階において、どのような準備をされ成果を得ることが出来たのか、また、平成25年度における講座の内容、講師や開催日数等の詳細を伺う。</p> <p>③ 青少年の健全育成について、家庭・学校・地域との連携を図りながら、青少年が健やかに育つ環境づくりに努めるとあるが、具体策をお示し戴きたい。なお、現在、どのような問題が当市にあると認識しているのか。連携とはどのようなことを行うのか。そもそも青少年が健やかに育つ環境というものはどういうことを定義づけているのか。また、市内全ての小学校で実施されている「放課後子ども教室」の成果と、事業充実の具体策を伺う。</p>
4	児童福祉について	<p>① 地域の子育て支援推進の為に整備される「赤ちゃん・ふらっと」の詳細について伺う。</p>
5	障害者福祉について	<p>① 障害者就労支援事業の「庁内実習事業」に関し、本事業の目的として、庁内での障害者雇用に繋げるものか、それとも実習だけを行うものかなど、詳細を伺う。</p>
6	介護保険事業について	<p>① 「介護予防リーダー養成講座」の実施とあるが、何名募集をされるのか。また、地域でのサロン活動に従事されている介護予防リーダーの活動状況を伺うのと併せて、今までの修了者数及び現在活動されている人数等を伺う。</p>
7	観光事業について	<p>① 「うまかんべえ～祭り」や「スイーツウォーキング」等は、市内外から足を運んで戴けるイベントとして効果が期待されるが、当日限りの単発事業であり、また訪れてみたいと心に残る町としての環境整備や施策が重要である。そこで、施策の根幹ともいえる観光事業に対する市長の想いを伺う。</p> <p>② 先日、開催されたタウンミーティングで、担当者から、ご当地グルメは3年ぐらいかけて決めていきたいとの発言があったが、施政方針で述べている“これぞ東大和！”という地域ブランドの確立を目指すというのは、ご当地グルメと同義なのか。同義でない場合は何を指すのか。また、同義の場合、ブランドの確立を目指すこと＝うまかんべえ～祭りを開催することのみを指すのか伺う。</p>
8	農業について	<p>① 農業後継者が農産物の生産量を向上させる為の具体的な取り組みを伺う。</p>

	9	防災について	<p>① 避難所体験訓練を通じて、避難所運営マニュアルの重要性を認識されていると推察するが、作成には至っていない。そこで進捗状況を伺う。また、小・中学生等の為の備蓄食料を確保とあるが、保管場所や数量等の詳細を伺う。</p> <p>② 消防について、消防団の処遇改善として団員報酬の引き上げを行ったが、26市と比べての状況と、装備の充実・近代化など、安全確保に向けての取り組みを伺う。</p>
	10	下水道について	<p>① 平成24年度から実施されている既存の一戸建て個人住宅への雨水浸透ます、雨水貯留槽設置に対する補助金の活用状況を伺う。</p>
	11	都市間交流について	<p>① 昨年、喜多方市と友好都市協定を締結したが、長年、旧山都町と築いてきた友好関係を更に推進する為には、互いの理解と連携は不可欠と考える。そこで、その為の新たな取り組みを伺う。</p>
4. 日本共産党 (西川 洋一)	1	市民の暮らしと 市財政	<p>① 施政方針で日本経済についてふれ、「景気回復への期待が高まりつつある状況」と好意的に評価しています。</p> <p>輸出関連大企業は業績をあげつつある報道がありますが、灯油の値上がりなど市民生活には厳しさが増えています。引き続き市民所得は年々減少し、市民の暮らし向きが苦しくなっている状況です。市長施政方針では、市民の暮らしについてふれていません。地方自治体は住民の福祉の増進を図ることが基本であり、市民の暮らし・営業の実態を把握し、施策を進めなければなりません。市民の暮らしについての市長の認識を伺います。</p> <p>デフレからの脱却、景気回復には、国民所得を引き上げることこそ必要ですが、市長はどう認識されますか。</p> <p>② 市財政について、歳入確保の取り組みや歳出の見直し等の努力により、健全で持続可能な市政運営の実現に向け着実に歩み続けていると認識していると述べました。このことについて伺います。</p> <p>ア 平成19年以降の市財政の回復は、国の地方財政計画において、一定の枠の拡大があったことが主な要因でした。安倍政府のもとで、地方交付税の縮小が計画されています。これは市財政に多大な影響を与えます。施政方針では、このことについてふれていませんが見解を伺います。</p> <p>地方自治は憲法の柱の一つであり、その立場から、国が地方自治を保障する財源を地方自治体に割り当てるよう市長としても要求すべきですが、いかがですか。</p> <p>イ 歳入確保の取り組みでは、道路占用料で大企業に対する値下げを行いながら、国保税においては多額の負担を市</p>

			<p>民に負わせました。市民からの収納については差し押さえ物件の公売等詳しく述べ、さらに、家庭ごみの有料化や自転車等駐車場の有料化を視野に入れた計画を作るとしています。いっそうの市民負担増が予測されます。</p> <p>歳出努力の大きなものは市職員の削減及び給与引き下げです。</p> <p>これでは市民にきつく、大企業にやさしい市政運営と言えるのではないのでしょうか。いかがですか。</p> <p>ウ 今年4月以降60歳になり定年の方は、年金の支給が61歳からとなり1年間無収入という状況が生じます。雇用継続の場合でも賃金引き下げが生じます。</p> <p>市としても、市内事業者には雇用継続と労働条件が下がらないよう申し入れをすべきですが、いかがですか</p> <p>① 大型店出店による市内事業者及び市民生活への影響が懸念されます。市の対策を伺います。</p> <p>② 中小企業者等に関する金融の円滑化法が今年3月31日をもって終了します。法の主旨にのっとり適切な対応を取るよう金融機関へ申し入れすべきです。いかがですか。</p> <p>① 都の防災計画では、最大震度6強から7を、木造住宅の建物被害も想定しています。東大和市内の木造住宅及びマンションなどの耐震化の促進が求められます。震災に強いまちづくりについて、お聞かせください。</p> <p>② ちよこバスの利便性を高める施策の進捗状況をお聞かせください。</p> <p>③ 保育園園舎の建て替え、新設等をすすめておりますが、なお待機児は解消していません。いっそうの推進を求めます。いかがですか。</p> <p>① 福島第一原発事故は、いまだに東大和市にも被害を及ぼしています。原子力発電、エネルギー政策について、地方自治体も発言していくべきです。東京電力と国に原発事故の責任を明確にさせ、全面的に損害賠償させることを市としても強く求めるべきですが、市長の対応をお聞かせください。</p> <p>② 市独自に徹底した除染と食の安全を確保する対策が必要です。いかがですか。</p> <p>③ 市としても、自然再生エネルギーの導入施策を進めることを求めます。いかがですか。</p>
	2	産業の振興	
	3	福祉・防災のまちづくり	
	4	原発について	

	5	平和・核兵器廃絶	① 平和であることは、政治の基本です。「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことを国も地方自治体も目指すべきです。平和市長会にも加盟している東大和市としても、憲法擁護や広島平和祈念式典への出席などの活動を積極的に展開すべきではありませんか。見解をお聞かせください。
5. やまとみどり (床鍋 義博)	1	施政方針全体について	① 「あれもこれも」ではなく「あれかこれか」の市長の方針について、具体的に何を削減したのか。 ② 民間とのコスト比較を行っているのか。
	2	学校教育について	① 「教育の日やまと」での研究成果は、各学校で共有化されているのでしょうか。 ② 「非構造部材の一つでもある校舎の外壁」に関して調査を進めると述べておられますが、内部に関しては調査を行わないのでしょうか。また、東京都の補助金は検討されていますでしょうか。
	3	社会教育について	① 吉岡画伯の作品の収集状況はいかがでしょうか。
	4	公民館事業について	① 市民大学講座は、成功事例を研究するべきでは
	5	図書館事業について	① 民間活力の導入についての検討は行っているのでしょうか。
	6	市民会館、公民館について	① 「ネーミングライツ」を利用して収益を得ることは考えていないのでしょうか。
	7	児童福祉について	① 「赤ちゃん・ふらっと」は公共施設だけでなく、民間の施設の利用も推進する考えはありませんでしょうか。
	8	国民健康保険事業について	① 国保税の値上げに関し、段階的な値上げをするなどの激変緩和措置の考えは
	9	農業及び商工業について	① 農業の6次産業についての考えは ② 新しいビジネス創設の支援の考えは
	10	消費者保護について	① 市民向けの法教育についての考えは
	11	廃棄物処理について	① 環境に配慮したということについて、その中に住民は含まれているのでしょうか。
6. 無所属 (関野 杜成)	1	東大和市のまちづくりの考えについて	① 学校施設について ア 南西部のマンション建設などに伴う児童増加に対応するためとあるが、その場しのぎの対応でなく、統廃合も視野に入れた学校規模の考え方は ② 社会教育施設について ア 公民館については、耐震補強診断をすることですが、耐震補強診断後、補強が必要になった場合の予算についてはどの様に考えているのか。

			<p>イ 耐震補強は必要であるが10年20年後の状況を考えると現在の配置での利用が良いと考えるのか。また、何かしら考える必要がある場合は、今年度や今後、どの様な日程で検討されるのでしょうか。</p> <p>③ 都市づくりについて</p> <p>ア 都市づくりについて、都市マスタープランの見直しを図るとあるが、質問①・②にも書いた内容は、都市づくりとしての内容に入るのか。</p> <p>イ まちづくりは、東大和市の将来像を展望することが重要であるが、どの様に考えているのか。</p> <p>④ 空堀川について</p> <p>以前の一般質問の答弁で、親水を考えた河川創り・地域住民の意見を都に伝えるとの答弁がありながら、施政方針では、「東京都において計画的に進めているところであります」としか書かれていません。あの答弁は、嘘で、現在の東京都の設計のまま実施するとのことでしょうか。</p>
7. 無所属 (実川 圭子)	1	都市づくりについて	<p>協働のまちづくりの基本となる都市マスタープランの見直しを2か年計画で進めるとのことだが、どこまで実現できたかのこれまでの検証とその実効性について伺う。また、計画見直しにあたり、市民参加をどのように進めるかについても伺う。</p>
	2	市民協働について	<p>市民との協働は市政全体にかかわることであり、市民も職員も意識を変えていく必要があると考える。市民協働係だけではなく、全庁的な取り組みとしてはどのように考えているか。また、市民協働係は、各部署と市民をつなぐコーディネートの役割を果たす必要があると考えるがいかがか。</p>
	3	市政運営について	<p>予算執行にあたり、6つの柱を掲げているが、財政の健全化を図り、市民と協働で、4つの施策を実現していくという構造が市民に伝わりにくい。ともすると、市長が「あれかこれか」といつていたことが、「あれもこれも」に見えてしまう。「開かれた市政と持続可能な市政の実現」という尾崎ビジョンを市民にもわかりやすく打ち出ししていく必要があると考えるが、5つの基本姿勢と6つの施策をどのように市民に広めていくか。</p>